

平成28年度

決算状況

唐津市

平成28年度決算の概要

平成28年度の決算状況は、次項「会計別決算の状況」に示すとおり、一般会計においては、歳入総額76,540,315千円、歳出総額75,086,827千円で、歳入歳出差引額1,453,488千円の黒字決算となりました。また、特別会計においては、国民健康保険特別会計を除き、各会計とも歳入歳出同額又は黒字決算となりました。

平成28年度は、合併特例期間が終了する平成33年度へ向けて、のこり5年間のスタートの年と位置づけ、合併特例債を活用したインフラ整備の推進や将来に向けた人口減少対策に重点を置き、「安心・安全な暮らし」など7つの項目に沿った施策を中心に事業を展開しました。

まず、「安心・安全な暮らし」として、市道の道路改良事業や橋りょう等の長寿命化、老朽化した市営住宅の耐震改修といった生活環境の整備のほか、浜崎駅周辺整備など暮らしやすいまちづくりの推進を図るとともに、防災情報ネットワークの構築や自主防災組織の設置、地域防災リーダーの養成等の促進に努め、災害に強いまちづくりを推進しました。

次に「笑顔を育む暮らし」として、本市独自の保育料軽減策を実施したほか、子どもの医療費助成事業では助成対象を中学生まで引き上げ、子育て世帯の負担軽減を図りました。また、「りんく」の3、4階部分を改修し、子育て支援の拠点施設を整備したほか、老朽化が著しい小中学校の校舎等の整備や新給食センターの整備を行い、次世代を担う子どもたちの教育環境を整えました。さらには、少子化の要因の一つである未婚化、晩婚化に対する取組みとして、結婚を希望する男女の出会い創出を支援しました。

「つながり合う暮らし」として、生活困窮者の自立支援、障がい福祉サービスや就労支援の充実を図るとともに、妊娠・出産、子育ての不安解消のため、コーディネーターを配置し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない総合的な支援を行いました。

「グリーンな暮らし」として、「唐津市地域エネルギー推進戦略会議」を新規に立ち上げ、市内の再生可能エネルギーデザイン構築の検討を行うとともに、「下水道事業化推進協議会」において、地域バイオマスに関する検討を開始しました。また、レンズ風車の運用、EVシェアリングの導入などを実施しました。

「豊かな暮らし」として、「唐津コスメティック構想」を具現化するため、市内へ進出を検討する化粧品関連事業者に対する支援をはじめ、商工分野においては、創業や新事業展開に取り組むための環境整備を行ったほか、伝統産業である唐津焼の振興を図りました。また、農地の有効利用及び農業経営の効率化を推進する農地中間管理事業や、養殖マサバの量産体制の確立に向けた唐津水産業活性化支援事業など、後継者が育つ魅力ある農林水産業の振興を図るとともに、イノシシ対策として、捕獲報奨金の拡大、狩猟免許取得補助などを実施しました。

「まかせられる暮らし」として、将来に向けた財政運営に道筋をつけるため、公共施設の現状と課題等を整理した唐津市公共施設白書の作成やふるさと寄附金の増加に向けた取組みを行い、財政の健全化を図りました。また、自主的にまちづくりに取り組む団体に対し市民協働のまちづくり交付金を交付し、市民力・地域力の誘発を推進しました。さらには、行政サービスの拠点である新庁舎の建設の基本方針となる基本計画を策定しました。

最後に、「明日へつながる暮らし」として、観光分野においては、集客拠点の整備をはじめ、「唐津くんちの曳山行事」のユネスコ無形文化遺産登録を契機としたPRや唐津城天守閣開館50周年記念事業などを実施しました。また、高速交通網の出入口としての唐津インター周辺等の整備に向けた取組みや唐津港の寄港誘致活動を行い、交流人口の拡大を図るとともに、優良空き家等を活用した移住・定住を推進しました。さらには、映画「花筐」の製作や合唱組曲「唐津」演奏会の開催を支援し、市民の皆様とともに唐津文化を市内外に発信しました。

このほか、梅雨前線豪雨等により被災した農林水産業施設や土木施設の復旧事業等を行い、早期復旧に努めました。

会計別決算の状況

【一般会計・特別会計】

一般会計とは…税金や、国・県からの補助金や交付金などを財源として、福祉・医療・教育・土木など、市民生活に直接関わるさまざまな事業を行う会計です。

特別会計とは…決められた特定の事業を行う場合に、保険料や利用料金など特定の収入を財源として行う会計で、一般会計とは区別して経理しています。

(単位：千円)

会計別		区分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出 差引額 (A - B) C	翌年度へ繰 越すべき財源 D	実質収支 (C - D)
一般会計			76,540,315	75,086,827	1,453,488	332,277	1,121,211
特別会計	国民健康保険		19,033,430	19,162,638	△ 129,207		△ 129,207
	後期高齢者医療		1,471,449	1,469,033	2,416		2,416
	介護保険		12,600,256	12,471,327	128,929		128,929
	養護老人ホーム		302,422	301,774	648	648	0
	介護サービス事業		57,491	32,365	25,127		25,127
	下水道		6,413,909	6,413,866	43	43	0
	集落排水		1,124,543	1,124,543	0		0
	浄化槽整備		368,891	368,891	0		0
	観光施設		49,319	49,319	0		0
	有線テレビ事業		595,721	547,894	47,827		47,827
	北波多中央部開発事業		229,069	90,625	138,443		138,443
		計		42,246,499	42,032,274	214,225	691
合計			118,786,815	117,119,101	1,667,713	332,968	1,334,746

(備考) 端数整理のため差引額または合計額が一致しない部分があります。

一般会計の実質収支額1,121,211千円のうち、基金に600,000千円を繰り入れ、剰余金521,211千円が純繰越金です。

国民健康保険特別会計は、赤字分を平成29年度の予算から繰上充用しました。

【公営企業会計】

公営企業会計とは…地方公営企業法に定められた独立採算を原則とする会計で、唐津市には4つの企業会計があります。

(単位：千円)

公営企業名		収入	支出	収入支出差引額
水道事業会計	収益的収入及び支出	2,879,270	2,694,446	184,824
	資本的収入及び支出	1,317,227	2,268,449	△ 951,222
工業用水道事業会計	収益的収入及び支出	69,336	107,582	△ 38,246
	資本的収入及び支出	71,706	71,706	0
市民病院きたはた事業会計	収益的収入及び支出	637,936	604,353	33,583
	資本的収入及び支出	33,810	92,173	△ 58,363
モーターボート競走事業会計	収益的収入及び支出	38,981,109	37,226,390	1,754,719
	資本的収入及び支出	1,049,691	2,074,746	△ 1,025,055

※収益的収入及び支出…経常的な営業活動にかかる収支（現金の支出を伴わない減価償却費等を含みます。）

※資本的収入及び支出…建設費など財産形成にかかる収支（収入額が支出額に対して不足する額は、内部留保資金で補填しています。）

平成28年度は、モーターボート競走事業会計から一般会計へ250,000千円繰り出し、一般会計から各特別会計へ合計6,755,816千円繰り出しました。

一般会計の款別決算額比較表

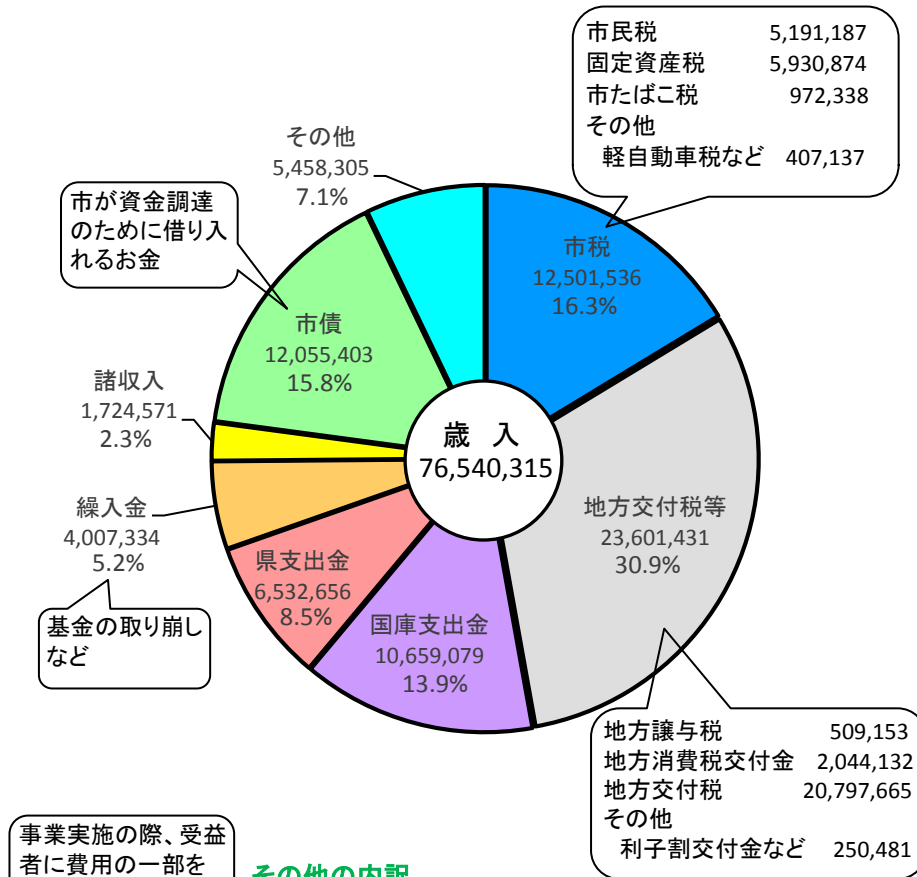
(単位：千円、%)

歳 入					歳 出				
款	平成28年度 予算現額 (A)	平成28年度 決算額 (B)	対予算比 (B) (A)	決算額 構 成 比	款	平成28年度 予算現額 (A)	平成28年度 決算額 (B)	対予算比 (D) (C)	決算額 構 成 比
1 市 税	12,190,869	12,501,536	102.5	16.3	1 議 会 費	376,832	365,178	96.9	0.5
2 地 方 譲 与 税	499,637	509,153	101.9	0.7	2 総 務 費	11,901,196	10,712,102	90.0	14.2
3 利 子 割 交 付 金	16,636	13,181	79.2	0.0	3 民 生 費	22,428,848	21,861,319	97.5	29.1
4 配 当 割 交 付 金	56,521	26,145	46.3	0.0	4 衛 生 費	8,903,649	8,672,675	97.4	11.5
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	44,879	17,217	38.4	0.0	5 労 働 費	51,033	51,033	100.0	0.1
6 地 方 消 費 税 交 付 金	2,106,835	2,044,132	97.0	2.7	6 農 林 水 産 業 費	4,765,281	4,333,472	90.9	5.8
7 ゴルフ場利用税交付金	35,000	33,080	94.5	0.1	7 商 工 費	3,171,544	2,844,890	89.7	3.8
8 自動車取得税交付金	56,672	82,449	145.5	0.1	8 土 木 費	6,137,260	5,541,747	90.3	7.4
9 地方特例交付金	49,360	49,360	100.0	0.1	9 消 防 費	2,831,528	2,790,132	98.5	3.7
10 地 方 交 付 税	20,738,504	20,797,665	100.3	27.2	10 教 育 費	10,153,919	9,315,532	91.7	12.4
11 交通安全対策特別交付金	29,000	29,049	100.2	0.0	11 災 害 復 旧 費	349,134	278,638	79.8	0.4
12 分担金及び負担金	728,869	665,345	91.3	0.9	12 公 債 費	8,338,206	8,320,109	99.8	11.1
13 使用料及び手数料	1,299,704	1,291,118	99.3	1.7	13 予 備 費	39,720	0	0.0	0.0
14 国 庫 支 出 金	11,078,435	10,659,079	96.2	13.9					
15 県 支 出 金	7,277,860	6,532,656	89.8	8.5					
16 財 産 収 入	936,737	761,765	81.3	1.0					
17 寄 附 金	2,003,588	1,944,306	97.0	2.5					
18 繰 入 金	4,262,162	4,007,334	94.0	5.2					
19 繰 越 金	795,771	795,771	100.0	1.0					
20 諸 収 入	1,640,708	1,724,571	105.1	2.3					
21 市 債	13,600,403	12,055,403	88.6	15.8					
歳 入 合 計	79,448,150	76,540,315	96.3	100.0	歳 出 合 計	79,448,150	75,086,827	94.5	100.0

(備考) 端数整理のため合計額が一致しない部分があります。

一般会計歳入歳出決算額構成比図表

(単位:千円)



市民税	5,191,187
固定資産税	5,930,874
市たばこ税	972,338
その他	
軽自動車税など	407,137

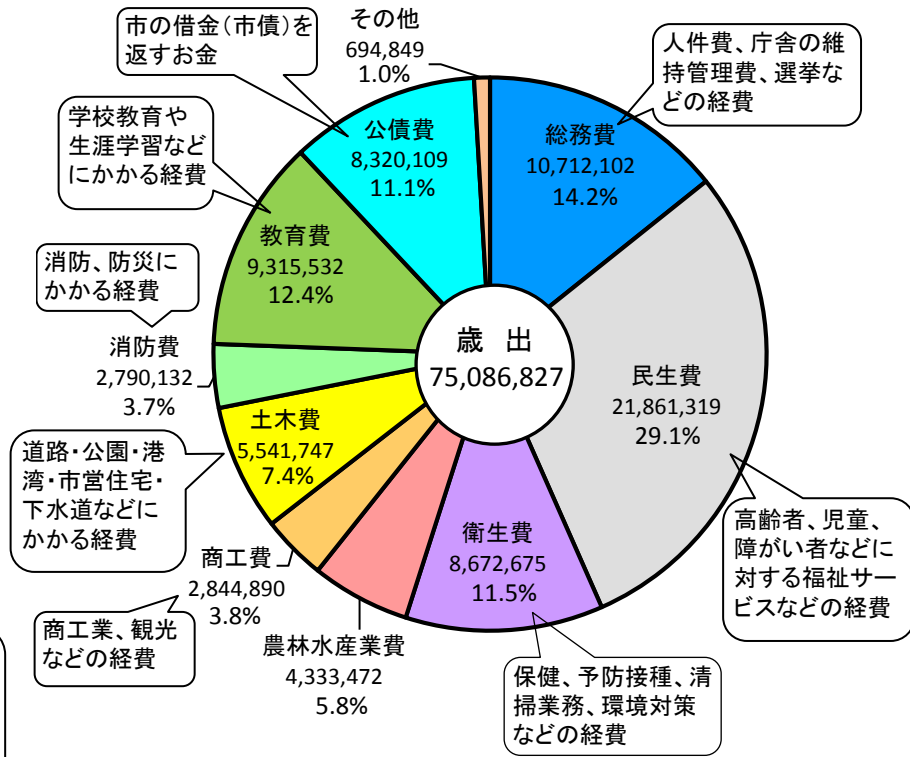
地方譲与税	509,153
地方消費税交付金	2,044,132
地方交付税	20,797,665
その他	
利子割交付金など	250,481

事業実施の際、受益者に費用の一部を負担してもらうお金

その他の内訳

分担金及び負担金	665,345	0.9%
使用料及び手数料	1,291,118	1.7%
財産収入	761,765	1.0%
寄附金	1,944,306	2.5%
繰越金	795,771	1.0%

施設の使用料や戸籍などの発行手数料



その他の内訳

議会費	365,178	0.5%
労働費	51,033	0.1%
災害復旧費	278,638	0.4%

市債の残高（平成28年度末）

市債とは…市が大きな事業を実施する際に、資金を調達するために借り入れる市の借金にあたるものです。

(単位：千円)

区分	市債現在高（A）	地方交付税算入額（B）	純償還額（A）-（B）
一般会計	85,100,908	60,149,607	24,951,301
特別会計	47,050,230	21,288,879	25,761,351
公営企業会計	13,988,968	2,361,681	11,627,287
合計	146,140,106	83,800,167	62,339,939

※地方交付税算入額は、市債を借り入れた事業に対して国から交付される地方交付税の額です。

※表の純償還額のほかに、市債の利子の償還もあります。

基金の残高（平成28年度末）

基金とは…特定の目的や、不測の事態に備えて、積み立てたり取り崩したりしている、市の貯金にあたるものです。

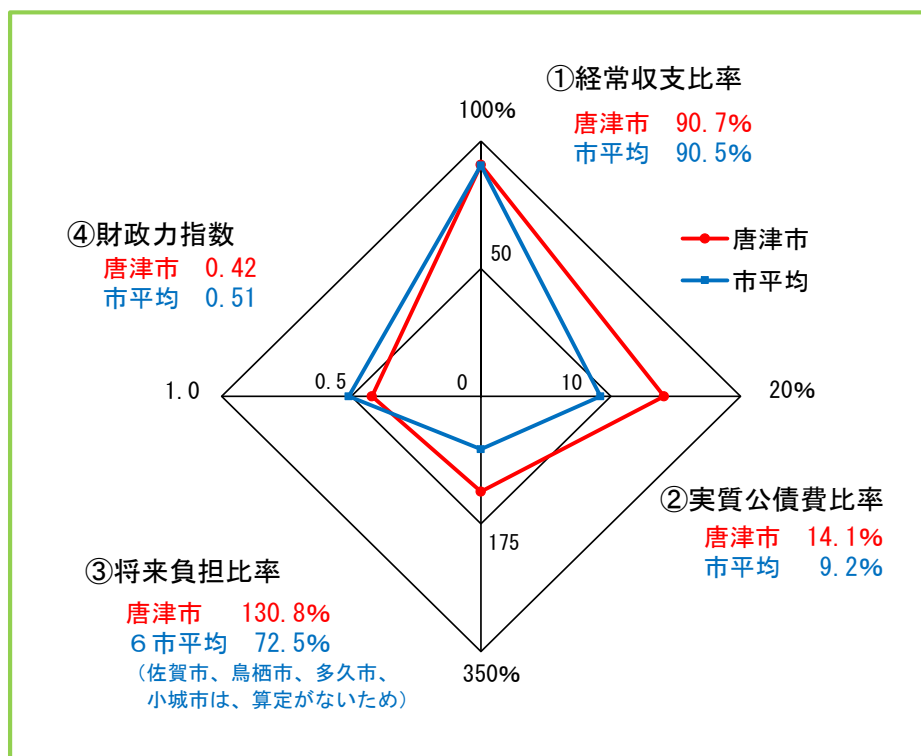
(単位：千円)

	基金名	平成28年度末残高	基金名	平成28年度末残高
一 般 会 計	財政調整基金	3,010,595	ふるさと水と土保全基金	66,255
	減債基金	626,819	可動堰維持管理基金	143,009
	職員退職手当基金	109,733	上場土地改良事業基金	8,167
	公共施設整備基金	2,306,141	七山山林基金	27,170
	ふるさと寄附金基金	524,263	水産業活性化支援基金	195,179
	大学等連携基金	88,947	特産品販売施設管理運営基金	981
	国際交流基金	20,676	唐津市民交流文化基金	26,684
	過疎地域自立促進基金	153,368	みなとまちづくり基金	43
	響創のまちづくり基金	4,180,761	まちづくり基金	45,583
	ふるさと振興基金	711,971	七山瀬戸享人材育成基金	109,867
	発電用施設周辺地域整備事業に係る公共用施設維持基金	265,648	図書館資料整備基金	1,780
	人材育成基金	36,511	文化基金	73,865
	離島振興基金	1	土地開発基金	1,623,333
	福祉基金	989,748	肉用牛特別導入事業基金	136,733
	地域振興基金	13,507	奨学基金	333,905
一般会計 小計				15,831,243
特 別 会 計	国民健康保険基金	0	国民宿舎基金	35,194
	国民健康保険高額療養費等資金貸付基金	10,053	海中展望塔運営基金	187,092
	介護保険基金	230,082	有線テレビ運営基金	820,876
特別会計 小計				1,283,297
業 公 会 営 計 企	唐津市モーターボート競走場基金			0
	公営企業会計 小計			
合計				17,114,540

決算を市民1人あたりに換算すると（前年度と比較）

	平成28年度 平成29年3月31日現在人口 124,431人	平成27年度 平成28年3月31日現在人口 125,608人
歳入（一般会計）	615,123円	559,781円
歳出（一般会計）	603,441円	549,067円
市債現在高（一般会計+特別会計）	1,062,044円	1,021,143円
基金現在高（一般会計+特別会計）	137,542円	142,325円

主な財政指標（県内10市の平均値と比較）



- ① 経常收支比率… 人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費に市税、地方交付税、地方譲与税等を中心とする経常的な収入である一般財源がどの程度充当されているかという割合で、財政構造の弾力性を判断するための指標です。75%を超えないことが望ましいとされています。
- ② 実質公債費比率… 標準的な自治体の収入に対する負債返済の割合を示す指標で、18%以上の団体は、市債の借り入れについて許可が必要となります。
- ③ 将来負担比率… 一般会計等の市債や、地方公社や損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を勘案し、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標で、350%を超えると財政健全化計画を定めなければなりません。
- ④ 財政力指数… 財政力の強さを表す指数で、「1」に近くあるいは「1」を超えるほど財政力が強いとされ、単年度の指数が「1」を超える場合は、普通交付税の不交付団体になります。